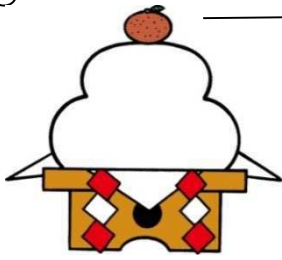


## 田和山の森から

## 新年のご挨拶



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。近年毎年のように予想外の事件や自然災害が起こっていますが、今年の戊戌（つちのえいぬ）年は、大きなことが起こると予想される年であるとか、何とか平穏な一年であってほしいものです。万一の場合でも慌てずどっしり構えて過ごしたいものです。

ところで、去年は本会発足15周年目に当たり記念の事業を行いました。皆様のご協力により無事終わることができました。本年はまた新たなスタートとして地道に活動を続けたいと思います。ノグルミ始め巨大化した樹木の伐採、Aゾーンにあるお茶の木の育成、キンラン、コ克蘭、ヤマユリ等々貴重な植物の適正な維持管理、散策路の整備など、里山としてまた学習の森として整備するためのいろんな仕事があります。年齢を考えぼつぼつ取り組んでいきましょう。この田和山通信も160号となりました。会員への連絡手段として、また活動記録として残すことを考え今後も続けていきたいと思っていますのでご協力お願いします。（石井）



## 賑やかに記念植樹を終える

昨年12月9日（日）本会結成15周年記念事業として記念の植樹祭を行いました。松江ロータリークラブと森林を守ろう！山陰ネットワーク会議から寄贈を受けたアスナロの苗50本とヤマモミジの苗20本を植えました。

この日の作業は、記念事業に併せ森林を守ろう！山陰ネットワーク会議の「統一ボランティア活動」も兼ねて実施しました。当日は曇り空でしたが寒くもなく松愛会山陰支部、乃木公民館環境部、島根短大の学生、乃木小4年生の親子に松江ロータリークラブ伊原会長さん等の参加があり、会員を交え50名余りがDゾーンの南東斜面に苗を植えました。アスナロは成長が遅い常緑高木樹で、耐久性が高く建築材等に利用される木ですが順調に育ってくれるものと思います。植樹を終えた後、入口の休憩場所に移動し、田和山で育てたシイタケの焼きたてと寄贈を受けた焼き芋をみんなで食べて散会しました。植樹祭のようすをマールテレビが取材し後日放映しました。



植樹のようす



植樹祭の標柱

## “仕事納めと仕事始め”

年末の12月9日（金）最後の作業を行い仕事納めとしました。道具入れ用プレハブ小屋の片付け、ノグルミの木の伐採（今春のシイタケ原木に利用）、植樹祭の標柱建て、（ペンキ塗装は富金原資郎氏、文字は遠藤象外氏揮毫）以上の作業を行った後、公民館で準備したソバを田和山で茹でみんなで食べて終えました。

新年の仕事始めは1月12日（金）13時30分からです。悪天候の場合は、次週20日（土）の9時半から始めますのでよろしくお願いします。

## 活動展示「子供たちの田和山発見」乃木小の地域学習支援

乃木小学校4年生が田和山遺跡公園を利用して取り組んできた地域学習を、田和山サポートクラブと里山を育てる会が支援してきた状況を次の要領で広く市民に発表することになりました。是非お出かけご覧ください。

期 日：2月7日（水）13：00～17：00、8～10日（木～土）9：30～17：00

11日（日）9：30～16：00

会 場：中国電力ふれあいホール2階

主 催：田和山サポートクラブ・里山を育てる会 協力；乃木小学校

## 今後の作業予定

1月12日（金）13：30～仕事始め、20日（土）9：00～、26日（金）13：30～、2月2日（金）13：30～  
9日（金）13：30～、17日（土）9：00～、23日（金）13：30～、3月2日（金）13：30～